



第64回国民体育大会バスケットボール競技会



開催場所： 佐渡市両津総合体育館
 試合区分： 成年男子 1回戦
 開催期日： 2009年10月2日（金）
 開始時間： 13:50

GAME No. 1002A3

主審： 安カ川剛士
 副審： 矢田 伸一

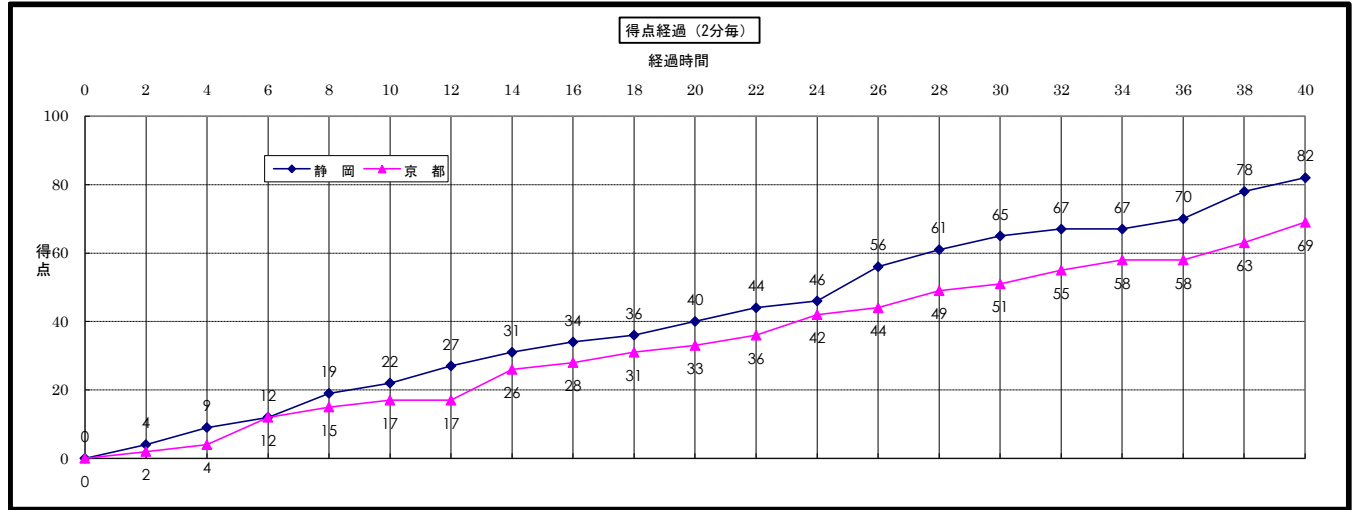
Team A 静岡	○ 82	22 -1st- 17 18 -2nd- 16 25 -3rd- 18 17 -4th- 18	● 69	Team B 京都
---------------------	---------	--	---------	---------------------

TEAM A		静岡					
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	内山 貴敏	16	4	1	2	4
5		永田 道夫	0	0	0	0	1
6		太田 友和	0	0	0	0	1
7		山本 剛	0	0	0	0	0
8		江島 猛	2	0	1	0	0
9		阿形 陽児	0	0	0	0	1
10	*	澤木 渉	6	0	3	0	0
11	*	菅川 浩樹	18	2	5	2	1
12	*	田中 健介	8	1	2	1	1
13		伊藤 健太	5	1	1	0	1
14		大石 慎之介	9	1	2	2	2
15	*	飯田 貴大	18	0	8	2	2
Coach		江島 猛					0
TOTAL			82	9	23	9	14

TEAM B		京都					
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	国本 茂司	19	3	5	0	2
5	*	別所 齊	5	1	1	0	1
6		中山 未来	0	0	0	0	1
7	*	川坂 和毅	6	2	0	0	2
8	*	長倉 脩	15	1	4	4	1
9		木村 励	0	0	0	0	1
10	*	木村 理	14	0	5	4	5
11		伊藤 裕基	5	1	1	0	2
12		大野 仁資	0	0	0	0	0
13		松本 真治	5	1	1	0	0
14		西垣 仁貴	-	-	-	-	-
15		兒玉 吉智佳	-	-	-	-	-
Coach		村上 和之					0
TOTAL			69	9	17	8	15

Timeout (経過時間)	1Q・2Q		3Q・4Q		OT1	OT2
	12:27	17:17	23:46	-		

Timeout (経過時間)	1Q・2Q		3Q・4Q		OT1	OT2
	2:22	19:17	25:02	28:44		



ゲームレポート

* 得点は、(Aチームの得点) - (Bチームの得点) で表記しています。

1Q、両チームともディフェンスはハーフコートマンツーマンでスタート。立ち上がり、静岡は#15飯田がゴール下のシュート、#10澤木がドリブルシュートを決める。京都は#8長倉がゴール下のシュートを決める。開始3分、4-2で京都がタイムアウトを取る。一進一退の攻防で、静岡の#12田中、#4内山がそれぞれ3Pシュートを決めると、京都#5別所も3Pシュートで応酬する。22-17で静岡がリードして1Q終了。

2Q、静岡は#11菅川がゴール下、#4内山が3Pシュートを決める。京都は#10木村(理)が中心となり、ミドルシュート、ドライブインなど、多彩に攻めて得点を重ねていく。静岡は#11菅川が速攻で確実に得点を決める。40-33で静岡が7点差をリードし、前半終了する。

3Q、静岡は#10澤木がリバウンドからのシュート、#12田中がドリブルシュートを決める。開始3分、京都は#7川坂、#4国本が連続3Pシュートを決めると、46-42と4点差になり、静岡はタイムアウトを取る。タイムアウト後、静岡は#11菅川がミドルシュート、3Pシュート、#15飯田がゴール下のシュートを決める。京都は残り5分、タイムアウトをとり、その後、#8長倉のゴール下、3Pシュートを決めるものの、静岡の#14大石がバスケットカウントで2点、さらにフリースローを決める。3Qは、静岡が確実に得点を重ね、追いつがる京都に65-51と差を広げた。

4Q、京都は#4国本がリバウンドからのシュート、#11伊藤がドライブイン、#13松本が3Pシュートを決める。静岡は#14大石が3Pシュートを決める。残り3分、激しい攻防となり、静岡の#4内山が3Pシュートを決め、京都も#7川坂が3Pシュート、#8長倉が速攻でダンクシュートを決めるも、82-69で静岡が準々決勝進出を決めた。

記載責任者	本間 亘 (所属)	新潟県バスケットボール協会
-------	-----------	---------------